

記入例

財産目録 (令和 年 3月 31日現在)				
区分・種別		数量	金額	備考
<b>(資産の部)</b>				
特別財産	1. 宝物	5 体	-	}
	2. 什物	25 点	-	
特別財産計			-	
基本財産	1. 土地	3 筆	500 m <sup>2</sup>	}
	2. 建物		25,000,000	
	境内建物 本堂外 2 棟		200 m <sup>2</sup>	
	その他の建物 1 棟		20 m <sup>2</sup>	
	3. 預金(積立金)	1 口	5,000,000	
基本財産計			70,300,000	
普通財産	1. 預金	2 口	2,516,457	
	2. 現金		6,351	
	3. 図書(教典関係本)	20 冊	-	
	4. 備品 金庫他	7 点	600,000	
	5. 車両	1 台	2,000,000	
普通財産計			5,122,808	
資産合計(A)			75,422,808	
<b>(負債の部)</b>				
負債	1. 借入金		0	
	2. 預り金		0	
	(1) 源泉所得税		0	
	(2) 住民税		0	
負債合計(B)			0	
正味財産(C) = (A) - (B)			75,422,808	

寺院規則にある会計年度終了日を記入下さい。  
 (会計年度が1月1日～12月31日 12月31日  
 会計年度が4月1日～3月31日 3月31日)

取得金額がわからなければ、「-」と記載して下さい。

取得時の価格がわかれば、その時の価格を記載して下さい。取得時の価格がわからない場合は、評価額を記載して下さい。算定不可能な場合は、「-」と記載して下さい。

毎会計年度終了時点の内容のものを作成します。

**(会計年度は、それぞれの法人の規則で定められていますので、規則で会計年度を調べてください。)**

宗教法人名義で保有するすべての資産(土地、建物、預金等)について、その区分(特別財産、基本財産、普通財産)、種別(土地、建物、預金等)ごとに数量と評価額を一覧にして記載します。

- 基本財産 宗教活動を行っていく上に必要な財政的基礎となるもの。  
(境内地や境内建物、基本財産として設定されている一定の基金等)
- 普通財産 法人の通常の活動に要する費用に充当すべき財産。